

Questions 6月19日(水)

1. 13個のルートDNSサーバーがどのようにできたのか気になります
→ 活動をちゃんとしている 信用できる 組織。UDPに入る最大の数。
2. トランスポートレイヤでの転送速度はパイプラインのウィンドウサイズが関係していて、国によって転送スピードが変わることは初めて知ったので面白いね。
3. TCPとUDPについてですが、5Gや次世代通信技術の普及によって、オンラインゲームやストリーミングの需要が高まることにより、より低遅延で効率的なUDPの利用が増加するのではないかと思ったのですがどうなのでしょう？また、調べたところによるとGoogleが開発したQUICプロトコルという、UDP上で動作しUDPの高速性を生かしつつTCPの通信の正確性も保つようなプロトコルがあるそうなのですが、こうしたプロトコルが従来のTCPやUDPにとって変わって主流のものとなるということは考えられるのでしょうか？
→ QUICはかなり導入が進んでいます。
→ 5G は、当初の特長が技術的に 嘘だったので。。
4. ドメインを多言語化した場合に、文字化けしてうまく接続できなくなるということはないのでしょうか。

5. スライドにドメイン名で日本とあったが、文字はアルファベットでなくてもいいのだろうか。
5. → コンピュータで使用する文字の多言語化。By AT&Tベル研 chatted with WIDE村井純
6. 莫大な経験則がある、得られるのでAIがフローを制御するのは相性がいいように感じました。その方向に進めようとしているのはアルゴリズムが不完全だったり実行時間が長いということがあるからなのではないでしょうか。
5. → AI は、使える存在ではなかった。
7. yahooとgoogleの考え方の違いが興味深いと感じた。それに関連して「The Power Law ベンチャーキャピタルが変える世界」という本で両者の検索エンジンの考え方が後の明暗を分けたと書いてあったのを思い出した。
8. TCPセグメントについての話は非常に興味深かった。特にウィンドウサイズのところで送信側と受信側が相談して混まないようにしている部分が興味深かった。

9. 今まで特に深いことを考えずにメールやラインを送っていたが、情報を誤りなくかつ迅速に送信している仕組みがわかって面白かった。パケットを落とさないようにすると遅くなってしまい、早くしようとするとパケットを落としてしまうような問題を解決するのは難しいように思われるが、その問題を同期することで解決したのはすごいと思った。
10. Googleがレポジトリ型でAmazonがレジストリ型というのは知らなかった、というよりもそもそもレポジトリ型とレジストリ型というのを知らなかったのでGoogleとAmazonは当然知っていてもそのような考え方をしたことがなかった。GoogleもYahooもどちらも検索エンジンからスタートするものの、情報収集と販売の目的をそれぞれ持っているのは知らなかった。今までどちらのアプリで検索をしても特に違いはないだろうと思っていたが、サーバー側からすると目的が違うというのは特に考えたことがなかった。これからはそのような視点を持って生活していくとただ検索するだけという行為に対しても少し面白みが出るのではないかと思った。